



2023 年 2 月 28 日

小郡三井医師会会長 様

福岡県糖尿病療養指導士・筑後地区研修会  
令和 5 年度 受講者募集のご案内

拝啓

向春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は大変お世話になっております。新型コロナウイルス感染症が長期化するなか、第一線で奮闘されており、心から感謝申し上げます。

さて、筑後地区糖尿病療養指導士認定制度は、日本糖尿病協会福岡県支部、日本糖尿病学会の糖尿病専門医、看護協会、栄養士会の代表の方々に結集いただき、平成 9 年に発足しました。

以来、毎年、試験（平成 11 年度から福岡県全体で統一試験）を実施し、これまでに医師、保健師、看護師、栄養士、薬剤師、臨床検査技師、臨床心理士、運動療法士など 3,500 名以上が福岡県の地域糖尿病療養指導士として認定され、各施設での療養支援をはじめ、地域での糖尿病療養支援活動などで活躍しております。

令和 5 年度の福岡県筑後地区糖尿病療養指導士の受講者募集は、コロナ感染予防としまして、会場とオンライン（Zoom 等を活用）により実施することと致しました。

つきましては、貴会の会員の皆さまに同封の募集要項を配布・周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

申請用紙は筑後糖尿病療養指導士会のホームページ（URL <http://lcde-chisaga.jp/>）の「第 26 回福岡県筑後地区糖尿病療養指導士研修会および試験について」に掲載していますので、ご活用いただければ幸甚に存じます。

申込み締め切りは、2023 年 4 月 8 日（土）です。

末筆となりましたが、貴会のますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬具

日本糖尿病協会福岡県支部  
筑後地区糖尿病療養指導士認定委員会  
会長 内菌 祐二



事務局：〒830-8543

久留米市津福本町 422 聖マリア病院糖尿病内分泌内科内

TEL 0942 (35)3322 内線 1705 FAX 0942 (34)3575

小郡三井医師会より

学術担当理事 柳 大三郎  
会長 島田昇二郎

## 第 26 回福岡県筑後地区糖尿病療養指導士研修会受講者募集

### 1. 第 26 回福岡県筑後地区糖尿病療養指導士研修会および試験 (詳細は受講申込者に後日案内)

#### 1) 研修会日程 : 会場での開催・オンライン開催 (ZOOM・オンデマンド)

①6月11日(日) 13:20~16:35 (受付 13:00~)

会場; 久留米シティプラザ 中会議室

7月9日(日) 10:00~15:30 (受付 9:30~) (当日のお弁当・お茶は準備します)

会場; 久留米シティプラザ 中会議室

8月6日(日) 10:00~12:00 (後期・全体の Q&A) : ZOOM で実施

#### ②前期・後期に分けて受講

6月11日(日)~7月8日(土) : 前期講義 (オンデマンド配信)

7月9日(日)~8月5日(土) : 後期講義 (オンデマンド配信)

8月6日(日)~9月2日(土) (試験前日) までは学習のため、全ての講義を視聴することが可能です。

2) 福岡県統一認定試験・面接 : 9月3日(日) 9:00~16:00

3) 試験会場 : 聖マリア病院 (予定)

4) 募集人員 : 40 名

5) 受講費用 : 15,000 円 (試験当日のお弁当・お茶は準備します)

\*受講前研修が 10 単位に満たず (5~9 単位) に受講される方は 25,000 円

\*別途、「糖尿病療養指導ガイドブック 2023」を各自購入してください。

6) 申込締切 : 2023 年 4 月 8 日 (土) (当日消印有効)

### 2. 研修内容 (糖尿病療養指導士に求められる知識・技能・態度) 別紙参照

### 3. 研修会受講資格

- 1) 医療職としての経験年数 3 年以上 : 医師、歯科医師、薬剤師 (病院、調剤薬局)、保健師、助産師、看護師、准看護師、訪問看護師、管理栄養士、栄養士、臨床検査技師、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、運動療法士、介護福祉士、診療情報管理士 など
- 2) 糖尿病患者教育の経験が 1 年以上 : 病院、医院、診療所、保健所、健保組合、など
- 3) 日本糖尿病協会会員である者 : 受講を機会に新規加入も可能です。

- 4) 認定委員会主催の講演会等での取得単位が過去 3 年間で 10 時間 (10 単位) 以上  
取得単位が 5~9 単位の方も、認定委員会での承認により受講可能です。

(単位を取得できる研修会は筑後糖尿病療養指導士会のホームページで確認出来ます)

- ① 医師、慢性疾患看護専門看護師、糖尿病看護認定看護師、日本糖尿病療養指導士の資格取得者も、知識の再確認という意味で、研修会受講および筆記試験・面接が必要です。
- ② 糖尿病療養指導士の資格取得した後、その資格を喪失している方は、認定委員会主催の糖尿病関連の講演会等 10 単位以上を取得し、再度、研修会受講・試験・面接が必要です。

\*上記①②の方は、試験日に行われる面接で糖尿病療養指導士の適正を確認させていただき、筆記試験結果は可否判定には加味いたしません。

### 4. 受講申込請求先

〒 830-8543 久留米市津福本町 422

聖マリア病院 糖尿病内分泌内科内

福岡県筑後地区糖尿病療養指導士認定委員会事務局 (足立)

TEL : 0942-35-3322 FAX : 0942-34-3575

第26回福岡県筑後地区糖尿病療養指導士研修会予定表  
オリエンテーション

| 月・日           | 時間          | 講 習 内 容                                        | 講 師 |
|---------------|-------------|------------------------------------------------|-----|
| 6月11日(日)      | 13:20~13:30 | 開会の挨拶                                          | 会長  |
| 久留米シティ<br>プラザ | 13:30~14:20 | 研修会の流れ(オリエンテーション)・グループに分かれて自己紹介                |     |
| 13:20~16:35   | 14:25~15:05 | 1) 正常血糖から糖尿病になるまで(スティグマ・アドボカシーを含めて)            | 赤司  |
|               | 15:10~16:10 | 2) 自己血糖測定と実習                                   | 田中  |
|               | 16:15~16:35 | リーフレット作成について ※課題 (患者指導リーフレット作成)                | 西岡  |
| 前期            |             | 3) 糖尿病の診断と検査                                   | 稲田  |
|               |             | 4) 1型糖尿病(小児・カーボカウント・抗がん剤における免疫チェックポイントの阻害薬を含む) | 川崎  |
|               |             | 5) 糖尿病神経障害と療養支援                                | 井手  |
|               |             | 6) 糖尿病網膜症と療養支援                                 | 指原  |
|               |             | 7) 糖尿病腎症と透析予防/腎代替療法                            | 甲斐田 |
|               |             | 8) 大血管症(心筋梗塞・脳梗塞・PAD)                          | 岩田  |
|               |             | 9) 薬物療法(経口剤とGLP-1受容体作動薬)                       | 内菌  |
|               |             | 10) 薬物療法(インスリン)                                | 林   |
|               |             | 11) 低血糖とその対策                                   | 橋永  |
|               |             | 12) シックデイ(covid-19を含む)                         | 岩屋  |
|               |             | 13) 歯周病                                        | 中村  |
|               |             | 14) 食事療法の基礎(カロリー計算)                            | 坂口  |
|               |             | ※ 課題(食事療法と振り返り)                                |     |
| 7月9日(日)       | 10:00~11:00 | 15) インスリン・インクレチン自己注射支援                         | 濱砂  |
| 久留米シティ<br>プラザ | 11:10~12:10 | 16) グループワーク(各自のリーフレットをもちいて)                    | 西岡  |
| 10:00~15:30   | 13:00~14:00 | 17) 療養支援の進め方、行動理論とエンパワーメント(セルフケア困難例を含む)        | 武石  |
|               | 14:10~15:10 | カンパセーションマップ・カードシステムの紹介・前期のQ&A                  | 赤司  |
|               | 15:10~15:30 | ※ 課題(教育困難例)                                    |     |
| 後期            |             | 18) 病態に応じた栄養指導(腎症・高齢者)                         | 佐々木 |
|               |             | 19) 運動療法の理論と療養指導の進め方                           | 高橋  |
|               |             | 20) 血糖測定モニタリングとその活用(CGM・SAP)                   | 佐藤  |
|               |             | 21) 妊娠と糖尿病管理                                   | 中山  |
|               |             | 22) 高齢者と糖尿病管理Ⅰ(サルコペニア・フレイル・食事療法)               | 和田  |
|               |             | 23) 高齢者の糖尿病管理Ⅱ(認知症を持った患者在宅や施設での管理)             | 姫野  |
|               |             | 24) 高齢者の糖尿病管理(療養支援)                            | 岡村  |
|               |             | 25) 地域連携とチーム医療(糖尿病手帳の活用・がん検診も含む)               | 赤司  |
|               |             | 26) フットケア                                      | 古賀  |
|               |             | 27) 糖尿病協会活動                                    | 中園  |
| 8月6日(日)       |             | 後半・全体を通してのQ&A                                  |     |

前期 6月11日~7月8日

後期 7月9日~8月5日

期間内に動画を視聴しアンケートにお答え下さい(アンケートの回答が受講証明となります)。

8月6日~9月2日(試験前日)までは学習のため、全ての講義を視聴することが可能です。